

クラゲンフルト大学 (Alpen-Adria-Universität Klagenfurt)

担当教員：シュツテレ

概要 (人数：定員 3～4 名【1 年間留学あるいは半年留学 3～4 名】)

<p><所在地></p> <p>ホームページ</p>	<p>Sprachenzentrum "Deutsch in Österreich" Alpen-Adria-Universität Klagenfurt Universitätsstraße 65-67, Servicegebäude, 2. Stock 9020 Klagenfurt</p> <p>http://dia.uni-klu.ac.at/first.htm</p>
<p><沿革></p>	<p>1970 年設立。オーストリア南部ケルンテン州の州都クラゲンフルトの大学。ヴェルター湖のほとりにあり、イタリアのヴェネツィアやスロベニアの首都リュブリャナにも近い。特に、英語で行なわれる授業も多い実用経営学部の人気が高く、ドイツ、アメリカ、イタリアなどからも学生が集まる。学生数約 10,000 人。</p>
<p><特色></p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 語学センターの授業は、学生以外にも解放されているので、さまざまな人と交流できる。 ◆ クラス分けテストによって、自分に合ったレベルで勉強ができ、春のインテンシブコースとの組み合わせで、高い学習効果が見込める。 <p>2019 年冬学期：Vorstudienlehrgang (VAAU) 2019/10/7～12/6：月～金 9 時～12 時 30 分、火木 13 時 30 分～15 時</p> <p>2020 年 2 月：冬期インテンシブコース</p> <p>2020 年春学期 Universitätslehrgang Deutsch (ULG)・週に 4 回 Englisch (英語)・每学期・週に 2 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 聴講生として登録すれば、学部の一般授業に参加することも可能。 ◆ 「日本語講座」講師として授業を担当するインターンシップがある
<p><学生寮></p>	<p>学生寮：完全個室（シャワー・トイレ、ミニキッチン、テレビ、インターネット付）、共同スペース付きの個室（シャワー・トイレ、テレビ、インターネット付：€335/月）</p>
<p><生活></p>	<p>キャンパス内でほとんどの用事が足せる。歩いていける距離に大きなスーパーマーケットもある。街の中心までは、バスか自転車が便利。湖にも近く、さまざまなスポーツが楽しめる。人はとても親切。</p>
<p><条件></p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「Start Deutsch2」に合格。 ◆ 留学前に「ドイツ語基礎演習ⅢまたはⅣ」を修了していること。 ◆ 上記に加えて自立して行動できる能力があること。
<p><留学期間></p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 原則として 2 年次第 2 学期から半年あるいは 1 年間、3 年次第 1 学期から半年間。 (冬学期 VAAU：10 月～12 月／夏学期：3 月～6 月 インテンシブコース：2 月)
<p><奨学金制度></p>	<p>麗澤大学海外留学奨学金</p>

ドイツ語圏留学年間スケジュール

2019年 1年次～2年次

12月中	ドイツ語圏留学について説明		「留学願」(兼申込書)に希望順位を記入
3月	留学申込受付(〆切3月下旬) 国際交流C 独)成績結果の問合せ受付(2/7以降)	→	「留学支援アンケート」と共に、メール又は窓口にて申し込む
4月	専攻オリエンテーション(留学先決定通知) ※4月末までに必ずパスポートを取得しておく(写真は7～8枚用意)		留提出書類 ・「留学願」(「申込書」)に留学先を記入、捺印 ・「誓約書」※必ず保証人本人が記入、別印のこと ・麗澤大学成績証明書(GPA付) ・「ドイツ語技能検定試験3級」、「ÖSD初級」、又は「Start Deutsch1」の結果通知票の写し ・英独プログラムはTOEFL/TOEICのスコアコピー ・パスポート(写真のページ)のコピー ・留学奨学金申請書類
5月	書類提出(7日～10日) 国際交流C 夏期事前研修申込・手続開始	→	担当教員へ提出・所定の留学申込(Online手続き他)
6月上	書類提出 (保証人へ留学説明会案内配布) 留学先大学から入学許可証到着・配布	→	■ドイツ: イエーナ大学・ハレ大学・ロストック大学・ヴッパータール大学 *イエーナ以外の留学者は費用負担能力の証明書が必要。 ■オーストリア:クラゲンフルト大学 *クラゲンフルトは現地で在留許可申請をするための各種書類を準備する。
下	渡航説明会(*海外留学保険と航空券の斡旋・申込)		・留学説明会出欠票(国際交流C) *事前語学研修参加者は「参加願」「誓約書」を提出。
7月	(学生・保証人) → 最終説明会		
8月	イエーナ特別研修費の振込みを保証人に依頼 ロストック大学研修費は出発前に各自送金	→	麗澤大学より一括送金 *寮費は現地で支払う。現地銀行口座開設後毎月引落し
9月	出発 ドイツの各大学 → クラゲンフルト大学 →	→	個別に事前研修を受講(希望者) →夏期講座から参加
	各大学夏学期留学募集	→	提出書類 ・「留学願」・「誓約書」・「成績証明書(GPA付)」 ・TOEFL/TOEIC SCOREコピー・「留学支援アンケート」
10月	留学先大学冬学期開始 夏学期書類提出〆切 国際交流C		・住所、TELを担当教員に通知 ・10月にゼミの申込みを麗澤大学のネット上で行う
11月	2020年夏学期留学手続き開始		
12月上	渡航説明会(*海外留学保険と航空券の斡旋・申込)		
2020年			
1月			
2月	留学先大学冬学期終了 帰国(冬学期留学)2～3月	→	・帰国後単位認定手続きを行う。下記書類を提出 ①成績証明書 ②単位認定資料 ③単位認定申請願 ④留学報告書 (A4で2枚:2400字以上、適当なタイトルをつける。 ホームページ等に公開する場合もあるので、一緒に掲載できる写真をjpgで添付する。)
3月	レーゲンスブルク大学インテンシブコース開始		
4月	留学先大学夏学期開始		
5月			
6月			
7月	留学先大学夏学期終了 帰国(1年留学)7～8月	→	・帰国後単位認定手続きを行う。下記書類を提出 ①成績証明書 ②単位認定資料 ③単位認定申請願 ④留学報告書 (A4で2枚:2400字以上、適当なタイトルをつける。 ホームページ等に公開する場合もあるので、一緒に掲載できる写真をjpgで添付する。)
8月			
9月			

クラーゲンフルト大学

留学費用(概算)

€1 = 130

1) 留学先での費用	ユーロ(1年)	金額(1年)	支払い方法
冬期語学講座 (€627)	€ 627.00	¥81,510	各コース開始前に
Semester(冬) コース VAAU (€630)	€ 630.00	¥81,900	各自現地で現金で支払う
Semester(春) コース ULG (€480)	€ 480.00	¥62,400	
冬・夏学期英語の授業 (€218x2)	€ 436.00	¥56,680	
生協費 (€18,70x2)	€ 37.40	¥4,862	
学生寮申請手数料	€ 100.00	¥13,000	* 申請時に日本から送金
学生寮保証金: €664 (退寮時返金あり)	€ 664.00	¥86,320	
寮費(€335/月)※宿・部屋によって異なる(PC接続料を含む) 10ヶ月分	€ 3,350.00	¥435,500	銀行口座引落し
健康保険 €60/月	€ 600.00	¥78,000	
在留許可申請費(約€160)	€ 160.00	¥20,800	現地で現金で支払う
生活費(月3万円x10ヵ月)		¥300,000	
合計①	€ 7,084.40	¥1,220,972	
2) 渡航費用			
航空運賃(往復)		¥175,000	2019.9月出発オーストリア航空の例 :ウィーン乗換えクラーゲンフルト
航空券発券手数料(航空券代の5%)		¥8,750	
成田空港使用料			れいたくツアーズに各自支払う。
海外空港税		¥40,000	
航空保険料・燃油特別付加運賃			
学研災付帯海外留学保険		¥81,420	拡充プラン10ヶ月の例
合計②		¥305,170	

留学費用概算 合計①+②

¥1,526,142

3) 麗澤大学への納入金			
授業料		¥830,000	期日までに廣池学園経理課へ振込む。 (第1学期分3/31/第2学期分9/19)
施設費		¥300,000	
学友会費 <u>1学期のみ納入</u>		¥6,000	
後援会費		¥30,000	
合計③		¥1,166,000	

留学費用概算 合計①+②+③

¥2,692,142

履修科目と単位認定例

ドイツ語・ドイツ文化専攻

- ・夏と春のインテンシブコースと学期に渡るコースを組み合わせることで基礎演習科目の単位とする。
- ・語学センターで行われる学期コースの授業は、週に2回、18～21時にある。
- ・英語は、学期ごとに1単位分ずつ開講されている。
- ・聴講生登録をすれば、学部などの授業でも聴講可能となり、出席証明書があれば単位認定される。
- ・クラーゲンフルト大学の場合、各学生で履修状況が異なるため、認定科目、認定数は個人によって異なる。

◆2016年9月～2017年7月留学の単位認定例 (EU地域副専攻)

2年次第2学期 (冬学期)

クラーゲンフルト大学		麗澤大学	
履修科目	時数(分)	認定科目	単位数
Deutsch Intensivkurs-1,2 Sprachkurs 5	11340	ドイツ語会話IVA/B/C (基演・必)各1単位	3
Global Management	1800	ドイツ語総合IVA/B/C (基演・必)各1単位	3
Grundbegriff der Theorie der Kommunikation	1350	海外留学基礎研究 B/C (入概)各2単位	4
Survey of Anglophone Literatures	1350	海外留学基礎研究 D (副専)	2
Kulturgeschichte des 20.Jhs.	1800	ヨーロッパの言語 (入概・必)	2
American Culture	1800	海外留学基礎研究 A	2
Österreichische Geschichte von der American Literature	1350	海外留学基礎研究 B	2
Innovation Management	1350		
Mittelaltergeschichte	1800	海外留学基礎研究 C	2
		小計	20

3年次第1学期 (夏学期)

クラーゲンフルト大学		麗澤大学	
履修科目	時数(分)	認定科目	単位数
Deutsch Intensivkurs B1 Sprachkurs 8 Deutsch Intensivkurs B2	13680	ドイツ語ワークショップ I 海外留学上級演習 A/B/C/D 各1単位 日独比較文化セミナーA ドイツ語圏事情セミナーA	1 4 2 2
Alpen Adria II	1350	海外留学上級研究 B	2
Kulturwissenschaft I	1350	海外留学上級研究 C	2
Grammatik/Lexik/Schreiben I	2520	海外留学上級研究 D	2
Österreichische Geschichte II	1350	海外留学上級研究 E	2
Zeitgeschichte II	1350	海外留学上級演習 E	1
Introduction to English Studies	1350	英語上級特別演習 A	1
		小計	19

合計：39単位

ドイツ語圏大学留意事項

留学に際しての留意事項

留学前	<ul style="list-style-type: none"> ・ パスポート(全ページ)、海外留学保険などの重要書類は必ずコピーをとり、別に保管する。保護者にも同じ写しを渡しておく。 ・ 写真(パスポートサイズ)を4~5枚程度用意する(ビザ申請等のために役立つ)。 ・ 持病のある人は病歴、処方箋等を記した健康診断書(独文あるいは英文)を持参するとよい。 ・ 常備薬等を持参する。留学前に歯の治療をしておくこと。 ・ 正式の場で着用できる服(女性はワンピース、男性はジャケットにネクタイ等)を用意しておくことと便利。 ・ 国際学生証 (ISIC カード) はヨーロッパ各地の学割利用に役立つ。取得方法については次のホームページを参照のこと。http://isic.univcoop.or.jp/ ・ <u>2年生後期で留学する場合は、帰国後、道徳科学Bを必ず履修しなければならない。</u> ・ 留学前にキャリアセンターで就職情報を得ておくことと良い。
留学中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生寮の部屋番号等がわかったら、連絡先の住所を、また現地で携帯電話を契約・購入したら、番号を担当教員・国際交流センターにメールで連絡する。 ・ 留学中は現地の様子を現地レポートとして必ず各学期に一度は送ること。 ・ 留学先に到着後、「在留届」を日本大使館に提出する。 右記ページよりインターネットで手続きができる。http://www.ezairyu.mofa.go.jp/ ・ ドイツ留学中はドイツの学生疾病保険に加入する義務がある。 ・ 外出の際、必ず身分証明書(学生証)を携行する。 ・ 危機管理には充分留意し、旅行の計画を立てる場合は外務省のWEB等で安全確認を怠らない。 ・ 貴重品をスーツケースの中に入れない。大事なものの保管には小さな南京錠が役立つ。 ・ 車、バイクの運転及びバイクの同乗は禁止。 ・ 空港、駅などで荷物を運ぶなどの頼まれモノは絶対しない。ドラッグの運び屋になる危険がある。 ・ <u>開設した銀行口座は、帰国前に必ず解約手続きをする。Bahn Cardも解約をする。</u> ・ 2年後期で留学する場合、10月中旬に留学先で3年以降の専門ゼミナールの申し込みをする事 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">*教務グループからのお知らせ*</p> <p>本学ホームページ上で申し込みについて案内するので、期日までに必ず申し込み手続きをすること。申し込みがない場合は、次年度の専門コースゼミナールは受講できない。</p> <p style="text-align: center;"><u>麗大トップ→在学生・父母の方へ→教務情報→外国語学部専門ゼミナール募集について</u></p> <p>申込書は、ホームページからダウンロードしてメールで期日までに送信すること。</p> <p>必ず第一、第二希望の両方を送信すること。*問合せ先: Kyoumu-ka@reitaku-u.ac.jp</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 帰国が近くなったら、お世話になった人々にお礼の挨拶をするなど感謝の表現を忘れないこと。 ・ 帰国日・帰国便が決まったら国際交流センターにメールで連絡する。
帰国後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当教員・国際交流センターに速やかに帰国報告(メールあるいは電話にて)をする。 ・ お世話になった方々に礼状を出す。 ・ 成績証明書を期日までに担当教員に提出する。 ・ 留学報告書(A4で2枚2400字以上と写真)を国際交流センターにメールで提出する。 ・ 単位認定に必要な書類を帰国後1ヶ月以内に提出する。(②③はホームページよりダウンロード) <提出書類>①留学先成績証明書 ②海外留学単位認定願 ③海外留学単位認定資料 ④留学報告書